

学校評価シート（学校関係者評価） （評価対象年度：令和2年度）

※今年度は、コロナの感染拡大防止のため、委員会は開催せず、3月12日に、幼稚園で行った自己評価のまとめを各委員の皆様にお送りし、書面にて3月末日までにご意見をいただきました。

小学校長1名 自治会長1名 保護者会長1名 保護者会副会長1名（計4名）

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

- ・様々な観点から設定しており、適切であるという評価をいただいた。
- ・前年度の評価委員会の評価結果が反映されていた点は、良好であった。
- ・目標等の共通理解は、今後もさらに大切である。
- ・今後、新たな行事や指導方法に応じた評価の観点の設定が必要である。

2. 評価結果の内容は適切であったか

- ・概ね適切だと思われる。

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

- ・今年度の反省等が的確にまとめられている。
- ・コロナ禍での日常生活や行事の変更等は、適切に行われていたと思われる

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

- ・良好である。
- ・コロナが落ち着いた段階で、できるものから進めていけばよいかと思う。

5. その他、ご意見ご感想等、ございましたらご記入ください。

- ・今年度は大変な年だった。今後もしばらくコロナが続くと思われるが、一日も早いコロナの収束と子どもたちの安心が戻ってくることを願う。
- ・リーダー会議の結果から、園の運営内容が判断でき良いと思った。
- ・霞ヶ関地域においては、若い世帯の転入が増えてきており、乳幼児が増加しているので、プレイルーム開設で、若者の子育て支援を考えてほしい。
- ・コロナの影響で保育活動にも支障が多く、先生方も大変であったと思う。その中で子どもたちの日常を守っていただき、保護者としては感謝で一杯である。

記載責任者 霞ヶ関幼稚園園長 小川直美

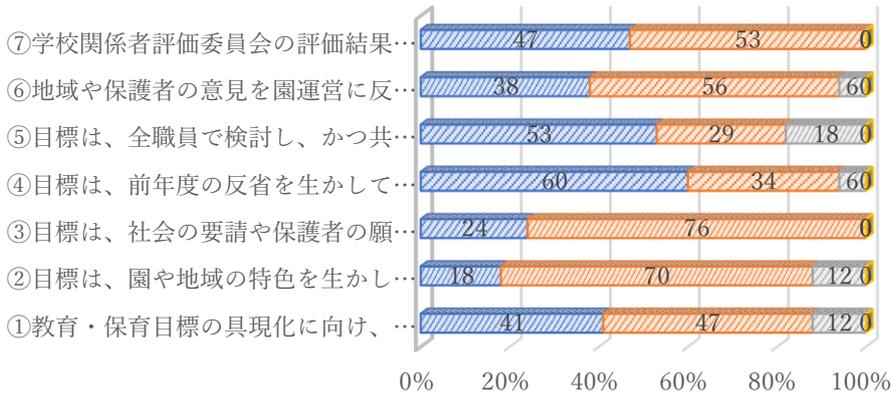
令和2年度 霞ヶ関幼稚園自己点検・自己評価表まとめ

(22名回答：職種により項目の一部未記入あり) 2021. 3. 12 園長 小川

A:よくできている B:ほぼできている C:あまりできていない D:できていない

教育目標・学校評価

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D

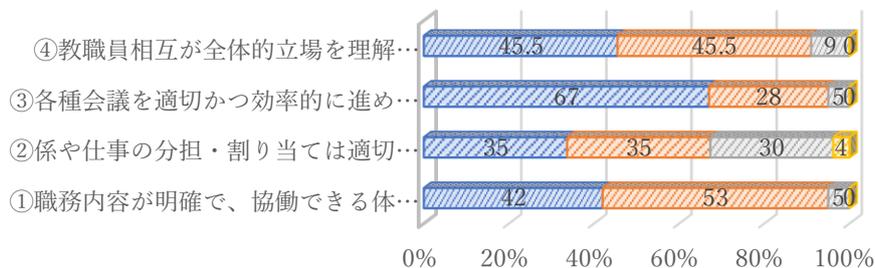


○見通しを持った目標設定が不十分だったので改善したい。

- | |
|---|
| ①教育・保育目標の具現化に向け、幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。 |
| ②目標は、園や地域の特色を生かしているか。 |
| ③目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。 |
| ④目標は、前年度の反省を生かしているか。 |
| ⑤目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。 |
| ⑥地域や保護者の意見を園運営に反映しているか。 |
| ⑦学校関係者評価委員会の評価結果を園運営に反映しているか。 |

組織運営

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D

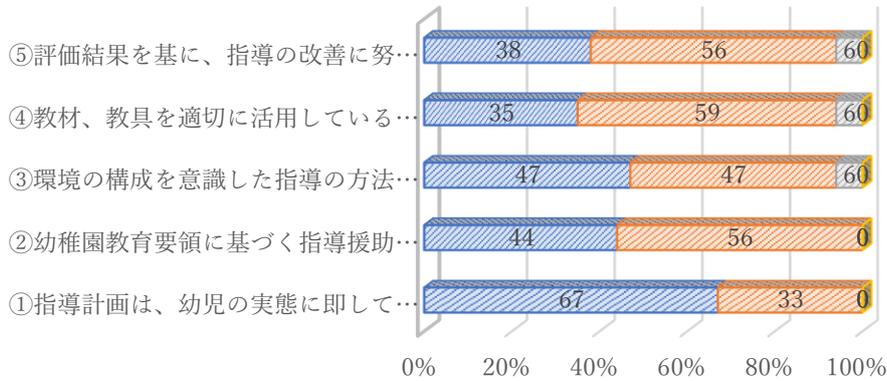


○園だよりを担当以外で分担してはどうか。

- | |
|--|
| ①職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。 |
| ②係や仕事の分担・割り当ては適切か。 |
| ③各種会議を適切かつ効率的に進めているか。 |
| ④教職員相互が全体的立場を理解し、協力や助言により園の運営に関わっているか。 |

教育課程・指導

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D

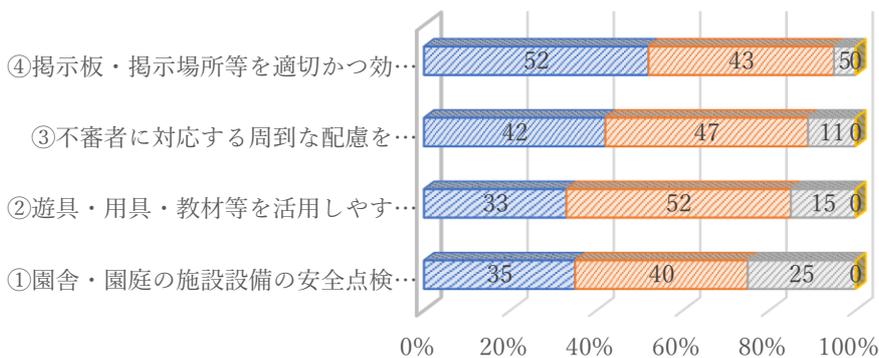


- 各担任が真摯に取り組んでいる。
- 翌月に反映できるよう工夫したい。

| |
|---------------------------------|
| ①指導計画は、幼児の実態に即して作成しているか。 |
| ②幼稚園教育要領に基づく指導援助を適切に行っているか。 |
| ③環境の構成を意識した指導の方法や、過程を常に工夫しているか。 |
| ④教材、教具を適切に活用しているか。 |
| ⑤評価結果を基に、指導の改善に努めているか。 |

教育環境整備

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D

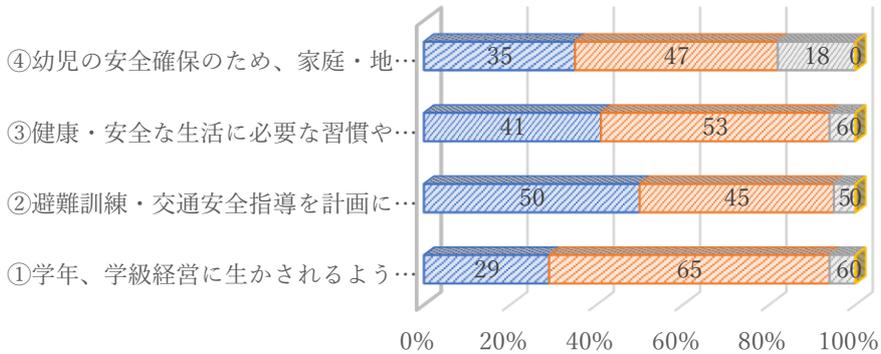


- 砂場の道具の点検・消毒
- 2, 3歳用の遊具が少ない。
- 遊具の高さが心配
- 保護者証着用の徹底
- 正門スライド鍵の不調
- 研修をもとに次年度も配慮

| |
|---------------------------------|
| ①園舎・園庭の施設設備の安全点検を計画的に行っているか。 |
| ②遊具・用具・教材等を活用しやすいように整理・保管しているか。 |
| ③不審者に対応する周到的配慮を行っているか。 |
| ④掲示板・掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。 |

保健・安全指導

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D

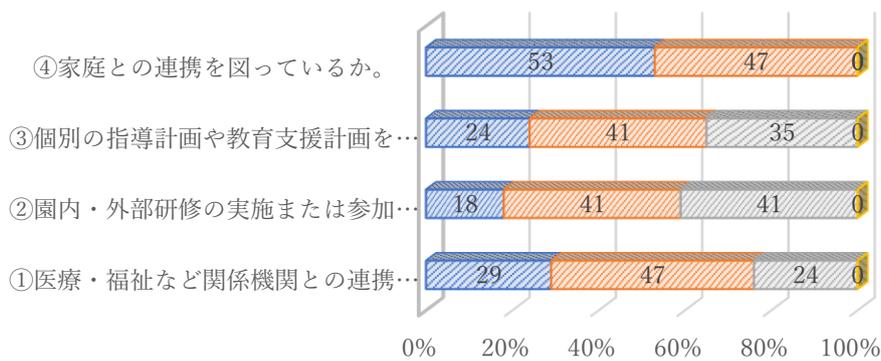


○避難訓練は、コロナの影響で変更となった

- | |
|-------------------------------|
| ① 医療・福祉など関係機関との連携を図っているか。 |
| ② 園内・外部研修の実施または参加を積極的に行っているか。 |
| ③ 個別の指導計画や教育支援計画を作成しているか。 |
| ④ 家庭との連携を図っているか。 |

特別支援教育

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D



○研修会はコロナの影響でできなかった。

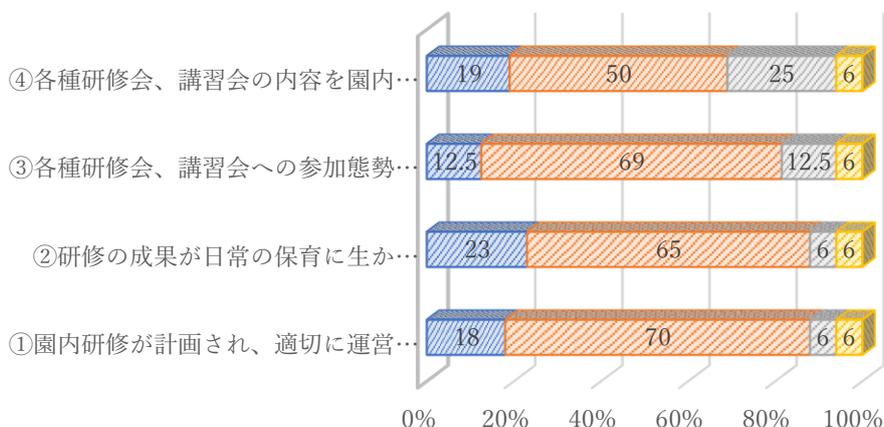
○オンライン研修ではたくさんの学びを得られた。

○個別の指導計画の作成と補助員の配置が必要。

- | |
|---|
| ① 学年、学級経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。 |
| ② 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。 |
| ③ 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。 |
| ④ 幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。 |

研修（資質向上の取組）

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D



①園内研修が計画され、適切に運営しているか。

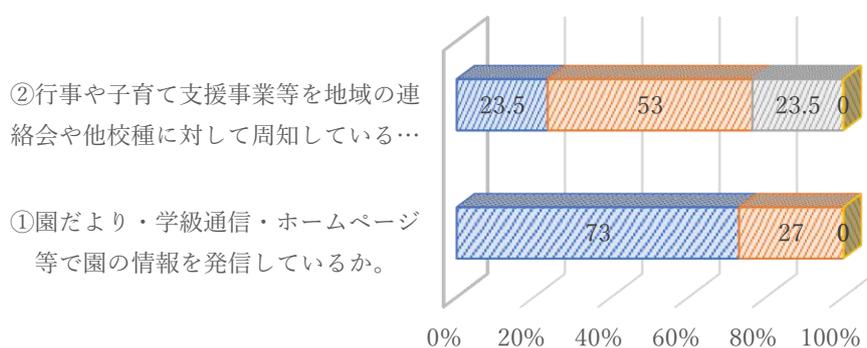
②研修の成果が日常の保育に生かし、幼児の育ちに反映されているか。

③各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。

④各種研修会、講習会の内容を園内に還元しているか。

情報提供

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D



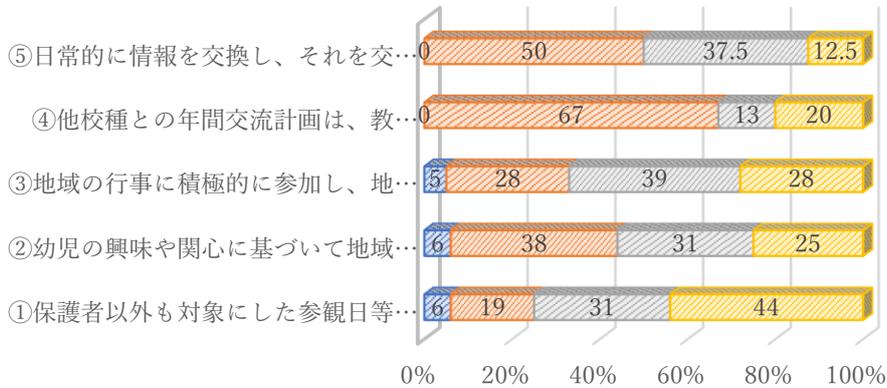
- ホームページ更新を知らない人がいる
- 積極的に行っている
(ホームページ更新等)

①園だより・学級通信・ホームページ等で園の情報を発信しているか。

②行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や他校種に対して周知しているか。

保護者・地域住民との連携

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D

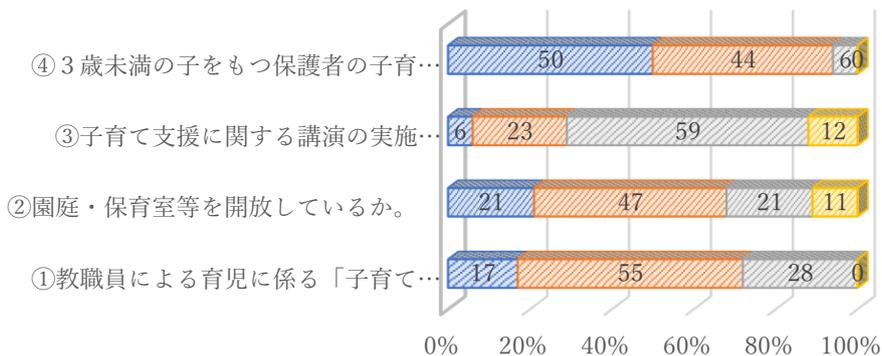


○コロナの影響を十分に配慮した対応であった。落ち着いたら行いたい。

- | |
|--|
| ①保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。 |
| ②幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。 |
| ③地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。 |
| ④他校種との年間交流計画は、教育・保育目標や課題に添ったものになっているか。 |
| ⑤日常的に情報を交換し、それを交流活動に活かしているか。 |

子育て支援

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D

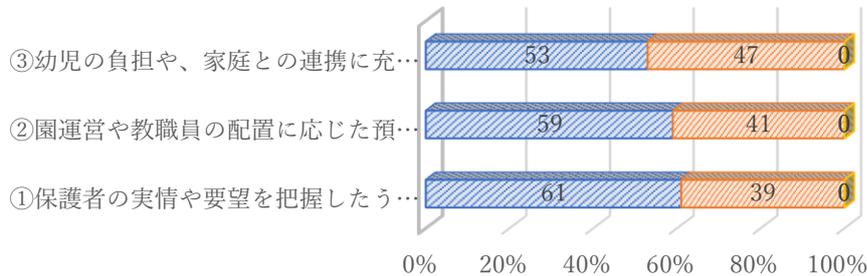


○配慮を要する園児の保護者と連携し、情報交換を個々に行っている。
○プレイルームの実施と2歳児クラスを開設した。

- | |
|--------------------------------|
| ①教職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。 |
| ②園庭・保育室等を開放しているか。 |
| ③子育て支援に関する講演の実施や、情報の発信を行っているか。 |
| ④3歳未満の子をもつ保護者の子育て支援を行っているか。 |

預かり保育

■ 評価 A ■ 評価 B ■ 評価 C ■ 評価 D



① 保護者の実情や要望を把握したうえで、預かり保育を行っているか。

② 園運営や教職員の配置に応じた預かり保育を行っているか。

③ 幼児の負担や、家庭との連携に充分な配慮を行っているか。

保護者会アンケートより

- ・ コロナという大変な中、園生活が順調に行われているのは、先生や役員さんの協力、そして、子どもたちの手洗い、うがいの徹底がされているおかげだと思います。
- ・ 登園時の消毒や給食時の手作りシートなど、感染対策をしっかりと行ったださり安心して預けることができます。
- ・ 先生方やお友達にめぐまれ、いつも楽しく遊んでいる様子、ありがとうございます。様々なイベントを通して多くのことを学び、貴重な機会を下さりありがとうございます。また、そのイベントを支える係の方々のご尽力に感謝申し上げます。
- ・ 毎日何かを製作して帰ってくるので、子どもたちは帰ってきて嬉しそうに作ったもので遊び、作り方を話してくれ、とても喜んでいるので良い保育だなと思います。
- ・ いつもいろいろ考えてくださって、本当に楽しく通っています。
- ・ 先生方が、別の場所に車を置いてくださるようになったので、保護者が駐車場を使いやすくなって、とても良いと思います。
- ・ 連絡網がメール中心になり、とても便利になりました。
- ・ 降園時のお迎えの際、テラスからの引き渡しでとてもスムーズで助かっています。
- ・ クリスマス会のユーチューブ配信は、小さい子がいても自宅でゆっくり見られとてもよかったです。
- ・ 園行事が縮減されることが多いが、最後の園生活を楽しく笑顔で過ごせるようお願い致します。
- ・ 子どもの様子を知る機会が減ってしまったので、一斉でなくてもよいので、外から見られる日等、何か通常保育の様子等、見られる日があればうれしい。

リーダー会議より

- ・ 運動会、作品展、体育の参観ができたことはよかった。
- ・ 給食をしゃべらずに食べられるようになった。
- ・ コロナの影響で多くの行事が縮小となったがよい面もあった。
テラスからの出入り、給食後の外遊び等。今後、柔軟に考えていくことが大切と感じた。

- ・今年度はじめての取組で、つくし組の実践は、子育て支援としてとてもよかったと思う。ひよこ組との連携もできよかった。
- ・職員がふえたので、バスに乗らなくてよく、仕事が進んだ。
- ・病休や産休の職員もいたが、協力してカバーすることができた。
- ・コロナの影響で保護者と話す機会が減ったが、連絡帳等で連絡をとることができ、クレームもなく、信頼を得て過ごすことができた。
- ・担任はバスに乗る機会が少なかったため、保護者とのコミュニケーションが従来より少なかった。
- ・保育参観がコロナの影響でなかったが、親が集団の中での子どもの姿をみる機会は必要であった。
- ・たてわりのグループでの活動が少ないので、今後入れてみたらよいのでは。
- ・誕生会の今後の持ち方として、クラスごとに今年度のように行い、学期に一回くらい、クラスで誕生会を行ったのちに、ホールで全員が集まり、ミニコンサート等の催しを行う。

まとめ

多くの項目は、評価AとBを合わせ、90パーセント近くとなっているが、今年度は、コロナウイルスの関係で、本来行われていた地域との連携や外部研修等できなくなっている項目があり、達成度は当然のことながら、CまたはDと低くなっている。

また、下記の項目については、再度、より良い方向に進めるために、全職員で共通理解を図っていく必要があると考える。

●教育目標の共通理解

●職務内容と分担の明確化

専任、嘱託、パート等の採用の形態が異なる職員が同じ職場で勤務している。

経験年齢も異なり、すべての職員が同じ分量で公平に仕事の分担をすることはできない。

また、得意分野があり、苦手分野もあるがそれらを生かし、また補いながら「共同体」をキーワードに仕事を進められることが望ましいと考える。

必要に応じて助言、報告、互いに考える等々が大切である。

これらのことは、すでに自然な形でできていると思われるが、全員が不満を感じることはないようにさらに、よりよい組織づくりをしていくことが求められる。

今年度、園児、及び 職員の2回、救急搬送する事故があったが、見事な連携プレーで迅速に対応でき、怪我もなんとか大事に至らなかったことは感謝の一言につきます。

●指導方法の工夫改善（園内研修や行事）

●教育環境整備の充実

●計画的な避難訓練

●特別支援教育の充実（特別支援コーディネーターを中心に）研修や事例研究

○働きやすい職場となるよう、お互いを思いやる言葉がけが大切

以上、今年度の反省をふまえ、子どもたち一人ひとりを大切にされた教育をさらによりよい方向に推進できるよう全教職員の力を合わせて取り組んでいきます。

上記の評価まとめを、評議委員の皆様へ年度末（3月）にお届けして、ご意見をいただきました。